

Panacom M21

CV-M21DHM/G [i486™DX2(66MHz)・高解像度]
 CV-M21DFM/G [i486™DX2(66MHz)・中解像度]
 CV-M21DMM/G [i486™SX(33MHz)・高解像度]
 CV-M21DKM/G/D [i486™SX(33MHz)・中解像度]
 CV-M21DKGCC [i486™SX(33MHz)・中解像度・CD-ROMドライブ内蔵]
(いずれもキーボード付属。1.5インチFDDx2。HDD容量はMタイプ:540MB、Gタイプ:170MB、Dタイプ:なし)
 (ハードディスク搭載のMタイプとGタイプは、MS-DOS™V5.02/Windows™3.1をインストール済み)



- ①高速CPU i486™DX2(66MHz)、i486™SX(33MHz)を搭載
- ②CPUと解像度・HDD容量で、全10モデルのラインアップ
- ③Microsoft® Windows™ Version 3.1をハードディスクにインストール済

CPU i486DX2 66MHz	CPU i486SX 33MHz	高解像度 1024x768ドット	中解像度 640x480ドット	メモリ 4MB (最大8MB)	HDD 540MB 170MB	Windows® 640x480 ドット表示	Windows® 256色表示 ソフト表示	CD-ROM	MS-DOS Windows インストール済
M21DFM/G	M21DKM/G	M21DHM/G	M21DFM/G			中解像度タイプ	中解像度タイプ	M21DKGCC	1024x768タイプ

高性能CPU i486™をベースに生まれたPanacom M21。システムに合わせて選べるワイドバリエーション

CPUと解像度・HDD容量で選べる全12モデルのラインアップ

パナコムM21シリーズは、標準システムからハイエンドまでをカバーする、幅広い商品ラインアップを揃えました。CPU性能と表示ユニット/ハードディスク容量の組み合わせにより、CADやDTPならハイパワーCPU+高解像度、LANサーバに使うならハイパワーCPU+中解像度+大容量HDD、広票発行中心ならスタンダードCPUと、用途に合わせた機種が選べます。

高性能CPU i486™DX2(66MHz)と i486™SX(33MHz)を採用

M21DH/DFタイプは、ハイパワーなCPU i486™DX2(66MHz)を搭載し、さらに外部キャッシュメモリも128KB内蔵。Windows対応ソフトやCADも高速になります。

また、M21DM/DKタイプには、ローコストで高性能なi486™SX(33MHz)を採用。

Microsoft Windows™ Version 3.1を内蔵ハードディスクにインストール済

機能・安定性が一段と強化されたWindows 3.1、ハードディスク内蔵モデルなら、手間がかわかるインストール作業なしで、すぐ利用できます。

●ギザギザのない文字表示・印刷ができる。TrueType(アウトラインフォント)を標準装備。

- アプリケーション間のデータ連携を強化したOLE(Object Linking and Embedding)機能。
- ファイルマネージャの改善、ドラッグ&ドロップ操作など、GUIの操作性向上。
- エラー処理の強化でシステムの安定性向上。12ドットフォントを採用し、中解像度タイプでの表示能力が向上。
- 3種類のFEPを搭載(OAK、MKK、MS DME)。

1120×750ドットの高解像度で、機械設計などのCADにも最適

M21DH/DMタイプは、広い表示エリアを確保し、線画を細部まで鮮明に表示できる高解像度(1120×750ドット)機。i486™CPUのハイパワーと合わせて、グラフィックを高速に処理でき、CAD(コンピュータ設計支援)やDTP、Windows対応ソフトも、使いやすさが格段に向上します。

4基の拡張スロットと本体前面のドライブスロットで、拡張性も充分

本体内の拡張スロットには、フレームメモリーカードやAVカード²など、パナコムMシリーズ用の拡張カードを4枚まで内蔵可能。さらに本体前面に、ドライブスロットを装備。5インチFDDやCD-ROMなどを本体に内蔵し、省スペースで拡張可能です。

その他の特長

- JISキーボード(CV-MKB504A相当)が全モデルに付属。
- SCSIインタフェースの搭載でSCSI対応の豊富な周辺機器が利用可能。
- 256色表示カード(オプション)を装着すれば、26万色中の256色を使って写真などの静止画像表示が可能。
※中解像度タイプのみ、Windows上でのみ機能します。
- 高解像度用にはノンインターレースでより見やすい、マルチスキャンタイプのカラーCRTを用意(品番:CV-VDC752)。
- 1.44MBのメディアもサポートした3モードの3.5インチFDDを2基内蔵。
- AV対応スロットを装備。マルチメディアにも対応可能。※中解像度タイプのみ。
- i486™SX搭載タイプには、オプションでODP(オーバードライブ+プロセッサ)を搭載して約1.6倍³に性能アップが可能。
※ドライブスロットは、
- 高解像度タイプで中解像度(640×400ドット)のOAアプリケーションソフトなどが利用できる16ドットオプションカードも用意(品番:CV-MES211)。

i486™は米国インテル社の商標です。intel insideのロゴは米国インテル社の登録商標です。Intel オーバードライブ™は米国インテル社の商標です。Microsoft、MS、MS-DOSは米国マイクロソフト社の登録商標です。Windowsは米国マイクロソフト社の商標です。TrueTypeは米国Apple Computer, Inc.の登録商標です。

M21の主な仕様

本体モデル	M21DH(i486DX2・高解像度)				M21DF(i486DX2・中解像度)				M21DM(i486SX・高解像度)				M21DK(i486SX・中解像度)							
	品番		品番		品番		品番		品番		品番		品番							
CPU	i486™DX2(66MHz)(キャッシュ8KB内蔵) 外部キャッシュ128KB								i486™SX(33MHz)(キャッシュ8KB内蔵) (ODP 7ソケット内蔵)											
メインRAM/ROM	4MB(最大16MB、4MB単位で増設可能)/16KB																			
表示機能	1120×750ドット 1(漢字24ドット表示) 4096色中16色				640×400/480ドット 2(漢字16ドット表示) 4096色中16色/26万色中256色 3				1120×750ドット 1(漢字24ドット表示) 4096色中16色				640×400/480ドット 2(漢字16ドット表示) 4096色中16色/26万色中256色 3							
記憶装置	3.5インチ(3モード:1.44MB/1.2MB/720KB)×2																			
	FDD	540MB内蔵 4 170MB内蔵 5												540MB内蔵 4 170MB内蔵 5				540MB内蔵 4 170MB内蔵 5		
MS-DOS V5.0/Windows V3.1	インストール済				インストール済				インストール済				インストール済							
内蔵オプション													CD-ROM 6							
インターフェース	キーボード(マウス)、プリンタ、RS-232C、SCSI、CRT																			
拡張スロット	汎用×4(うち1基はAV対応スロットとして利用可能。中解像度タイプのみ)、ドライブスロット×1、256色表示カード用×1(中解像度タイプのみ)、メモリ専用×3																			
外形寸法/質量(重量)	幅379×奥行409×高さ152mm/約9.3kg(ただし、CV-M21DKGCCは約10.5kg、CV-M21DKDは約8.7kg)																			
電源/消費電力	AC100V 50/60Hz 90W								AC100V 50/60Hz 80W											

1 16ドットオプションカード装着時には中解像度表示(640×400ドット)も可能 2 480ドット表示はWindows3.1使用時のみ 3 256色表示はオプションの256色表示カードを装着し、Windows3.1使用時のみ
4 平均アクセスタイム12ms 5 平均アクセスタイム14ms 6 キャディー方式、倍速対応CD-ROMをドライブスロットに搭載済み 7 Intel オーバードライブ™

お問い合わせは……

松下電器産業株式会社 コンピュータ事業部

〒100 東京都千代田区千代田1-10-1
☎ 03(5561)1151

このカタログの発行は、価格改定を目的として行われます。

このカタログの記載内容は
1994年6月現在のものです。

CHI-M21-4F

これは製品カタログではありません

●製品の色は印刷物ですので実際の色と多少異なる場合があります。●製品の仕様およびデザインは改善等のため予告なく変更する場合があります。